



NITOBESCHOOL

## 平成 29 年度 新渡戸スクール上級プログラム募集要項

北海道大学では、グローバル社会で活躍する人材を養成することを目的として、大学院生を対象とする特別教育プログラム「新渡戸スクール」を 2015 年に開校しました。主に修士課程の学生を対象とした「基礎プログラム」の開講に続き、2017 年度より新たに、博士(後期)課程の学生を対象とした「上級プログラム」を開講します。

上級プログラムにおいて、学生は、自らリーダーとなって国内外の専門家からなるチームを組織し、自身の専門分野に根ざした問題を解決するプロジェクトを企画、提案、実行します。これらの経験を通して、リーダーとしてプロジェクトを推進するための基礎的な能力を向上させるとともに、国際社会で活躍する「開拓者(先見性を持ち、新たな領域を自らの力で切り開く人材)」に求められる“行動力”と“自信”を獲得します。

**Be a global pioneer !**

**新渡戸スクールで、未来を拓く能力と自信を身につけませんか？**

### 1. 上級プログラムの特徴

#### 【国際社会の縮図】

新渡戸スクールは、北海道大学大学院の全ての研究科等(21 研究科等 55 専攻)から文化的背景や価値観の異なる学生を受け入れ、1つの教室の中で共に学ぶ環境を創り出し、日本国内にいながらにして、「世界」を体験できる環境を提供します。新渡戸スクールにおける国際性豊かな環境の下で形成される多彩な人的ネットワークは、皆さんの将来を支える大きな力となります。

#### 【開拓者セミナー】

各分野における《開拓者》との交流を通して、国際社会において開拓者となりプロジェクトを進めていくために必要なことを学びます。学生がチームを組んで(各回 5 名)、企画・運営を行い、この経験を通じて、単に与えられた機会に受け身で話を聞くというだけでなく、自らが率先して企画、運営することで、積極的に行動する力やマネジメントする力を身につけることができます。

#### 【研究計画書・研究申請書作成指導】

自らのプロジェクトを明確化し、人に伝える力をつけるために、「Grant & Research Proposal Writing (研究申請書や研究計画の書き方)」を徹底的に訓練します。実際に自らの研究計画書を作成し、英語を用いて他の学生の前で発表します。この経験を通じて、英語でのプレゼンテーションに関する技法を学ぶとともに人に伝える力を向上させ、また、他の学生のプロポーザルを査読することを通して批判的視点を身につけ、自らの研究に反映させます。

#### 【新渡戸スクール奨学金】

新渡戸スクールでは、上級プログラム受講生を対象に、学修意欲が高くプログラムの受講状況及びプロジェクト計画書の内容について評価を行い、選考に合格したものについて奨学金制度を用意しています。平成 29 年度については、給付額は年間 30 万円、給付人数は 25 名程度を予定しています。また、特に優れたプログラムを提案した者については、研究費 20 万円を追加支給します。

## 2. 募集対象者

平成 29 年 4 月時点で、本学大学院の博士(後期)課程及び 4 年制博士課程に在籍し、高い学修意欲を持って上級プログラムを受講できる学生。

## 3. 募集人数

25 名程度

## 4. 新渡戸スクール授業科目と履修案内

- ・新渡戸スクール基礎プログラムを修了していない学生は、必ず 5 月に開講される集中講義を受講する必要があります。
- ・新渡戸スクール上級プログラムは表 1 に記載の修了要件を満たすことで、1 年で修了することができます。
- ・留学等で休学しても、在学期間内の都合の良い時期に履修を再開することができます。
- ・新渡戸スクール授業科目はすべて大学院共通授業科目<sup>ii</sup>として開講されます。
- ・新渡戸スクール英語科目は、最大で 3 科目まで受講することができます。なお、授業内容の連続性の観点から、新渡戸スクール英語科目Ⅰ、Ⅱはセットで履修することを推奨します。
- ・新渡戸スクール英語Ⅰは、入校選考結果発表前の 4 月 7 日(金)から開講します。履修希望者はシラバスを参照の上、必ず、受講を希望する曜日の初回の授業に出席し、担当教員の指示を受けてください。
- ・英語ライティングサポートでは、ネイティブスピーカーの教員に英語で作成するレポートや論文について、添削を受けることができます。詳細については新渡戸スクールオフィスまで問い合わせてください。

表 1：新渡戸スクール開講科目と修了要件

科目名		単位	開講期 (平成 29 年度)	修了要件
必修 科目	プロジェクト実行科目Ⅰ	2	5 月～9 月	計 4 単位を修得すること
	プロジェクト実行科目Ⅱ	2	10 月～2 月	
選択 科目	新渡戸スクール英語Ⅰ	1	春ターム 4/7～6/9	
	新渡戸スクール英語Ⅱ	1	夏ターム 6/5～8/4	
	新渡戸スクール英語Ⅲ	1	秋ターム 9/27～11/27	
	新渡戸スクール英語Ⅳ	1	冬ターム 11/22～2/5	

## 5. 修了要件

上級プログラムを修了するためには、次の 2 つの要件を満たす必要があります。

- ・プロジェクト実行科目Ⅰ(2 単位)及びⅡ(2 単位)を履修し、合計 4 単位を修得すること
- ・自己評価書及び新渡戸スクールが指定する要件に基づく修了審査に合格すること

## 6. 応募方法

以下の URL から応募フォームに必要事項を記入の上、応募締切日までに送信してください。

URL : nitobe-school.academic.hokudai.ac.jp

## 7. 応募受付期間

平成 29 年 3 月 15 日(水)～平成 29 年 4 月 14 日(金)17 時まで(日本時間)

## 8. 選考方法・選考結果の発表

期日までに提出された全ての応募について、厳正に審査します。応募フォームに記載された修士論文の内容や上級プログラムへの抱負等を総合的に評価して合格者を選考します。

選考結果については、平成 29 年 4 月 26 日(木)17 時以降に電子メールでお知らせします。合格者には、入校手続き及び入校後の日程等、スクールの詳細について連絡します。

## 9. 入校手続き

入校確認書を後日提出いただきます。入校確認書には指導教員の署名が必要となります。

## 10. 募集説明会

	日時	言語	会場
第 1 回	3/15(水)17:00～18:30	日本語	北海道大学札幌キャンパス内 フロンティア応用科学研究棟 1F セミナー室 (札幌市北区北 17 条西 8 丁目)
第 2 回	4/3(月)17:00～18:30	英語	
第 3 回	4/10(月)17:00～18:30	日本語	
第 4 回	4/11(火)17:00～18:30	英語	

※函館キャンパス所属の学生は遠隔通信システムを利用して、説明会に参加できます。

## 11. 主要日程

平成 29 年度	項目
3 月～4 月	募集説明会、応募受付期間(3/15～4/14)、新渡戸スクール英語 I 開始(4/7～)
5 月	上級プログラムガイダンス(必修)1 コマ、新渡戸スクール入校式(5/13) 集中講義(※ 基礎プログラムを履修していない学生は必修)
6 月	第 1 回開拓者ワークショップ、講義(研究申請書・研究計画書の書き方)
7 月	プロジェクト計画書作成
8 月	プロジェクト計画書提出締切り、第 2 回開拓者ワークショップ
9 月	第 3 回開拓者ワークショップ、奨学金支給(予定)
10 月	プロジェクト実行、第 4 回開拓者ワークショップ
11 月	プロジェクト実行、第 5 回開拓者ワークショップ
12 月	プロジェクト実行、中間報告会
2 月	最終発表会

※具体的な日時については、履修者と相談の上、決定する。

### ・プレイスメントテスト

希望者は、5月13日(土)に高等教育推進機構でTOEFL-ITPもしくはTOEIC-IPのテストを受験することができます。また、スチューデントEQ<sup>iii</sup>テストを入校後に受験することができます。いずれのテストも受験料はかかりません。

## 12. 問い合わせ先

〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目

北海道大学学務部学務企画課 新渡戸スクールオフィス

T E L : 011-706-5596

E-mail : nitobe-school-office@academic.hokudai.ac.jp

---

<sup>i</sup> 平成29年4月入学者を含みます。

<sup>ii</sup> 大学院共通授業科目については、「大学院共通授業科目履修案内」(<http://www.hokudai.ac.jp/gakusei/instruction-info/gclass/>)を参照してください。

<sup>iii</sup> スチューデントEQテストについては、大学生協HP(<http://seq.univcoop.or.jp/>)を参照してください。